

編集後記

コロナ禍の中、TOKYO2020オリパラが1年延期で開催されました。

この編集後記を書いている時点では昨日パラリンピックが終わり、まだ閉会式の余韻が残っています。自国開催ということもあり、連日TVではたくさんの競技映像が流れ、純粋にスポーツだけを考えれば楽しい一時を過ごすことができました。特に、パラリンピックは今までほとんど見たことがなかったため、オリンピックにはない競技や違うルールが存在を知りました。先日、都内の車道にマラソンコースの緑色のマークがついていることに気づき、パラリンピックマラソンは札幌ではなく東京で実施することも知りました。

今回のTOKYO2020では、海外からの参加者は、日本入国における厳しい審査や選手村での制限された生活、日本の気候、食生活、文化等、日本選手に比べてかなり不利な状況のせいもあり、日本のオリンピックメダル数が過去最高、パラリンピックも好成績を残しました。

天気に関しても、オリパラ期間中は晴天が多く、その分、暑さが厳しかったのですが、その間のお盆の時期は1週間程度雨天が続き、オリパラ期間中でなくてよかったとも思いました。オリンピックマラソンは都内が雨だったので、結果的には札幌で開催しておいてよかったのかもしれない。

しかし、平和の祭典の裏側にある難民や亡命等の政治情報、特にアフガン情勢も多数放映されました。TOKYO2020直前のJOC会長辞任のゴタゴタ、コロナ禍による開催の賛否両論、感染急拡大による緊急事態宣言の延長、ワクチン接種状況、菅総理辞任による自民党総裁選等、さまざまなことが同時進行する中、何が正解で何が不正解か、初めて体験する夏に国民がいろいろなことを考える機会だったと思います。

さて、今回の特集「極小口径・小口径管路の非開削建設技術」は開削技術と比較して環境にやさしい技術で、100%非開削を目指すべく今後ますます進展する技術ですので、本特集をぜひお役立てください。

〈本誌編集委員 西本和弘〉

○機関誌編集委員会

□特別顧問

- ▶森田 弘昭
(一社)日本非開削技術協会会長

□委員長

- ▶尾崎 正明
(株)G&U 技術研究センター代表取締役所長

□委員

- ▶浅井 岳春
オリジナル設計(株)水インフラ本部下水道技術一課係長
- ▶植木 貴幸
(株)奥村組営業本部営業戦略部管理課長
- ▶小川 仁
芦森工業(株)機能製品事業本部バルテム統括部バルテム営業部長
- ▶越智 茂
管清工業(株)管理本部広報課長

- ▶小原 信次
(公財)水道技術研究センター管路技術部長
- ▶河西 一嘉
エクシオグループ(株)土木事業本部土木営業部門課長代理
- ▶黒田 博之
大和技建(株)関東支店支店長
- ▶佐藤 克晴
東京電力パワーグリッド(株)工務部流通土木グループ運営チームリーダー
- ▶鈴木 敬一
川崎地質(株)戦略企画本部技術企画部課長
- ▶津野 和宏
国土館大理理工学部理工学科まちづくり学系教授
- ▶長島 隆幸
(株)三水コンサルタント取締役東日本副事業本部兼東京支社長

- ▶西本 和弘
NTTインフラネット(株)NTT設備本部アーバンデザインセンタ技術担当課長
- ▶橋本 好弘
積水化学工業(株)環境・ライフラインカンパニー管路更生事業部長
- ▶人見 隆
中川ヒューマン管工業(株)常務執行役員技術営業部長
- ▶森 治郎
アイレック技建(株)非開削推進事業本部営業部長

○編集スタッフ

事務局長：金子 謙二
編集：赤坂 誠・大屋 健
古川 みずき

環境にやさしい

非開削技術

季刊

No.117 2021 Oct. 令和3年10月1日発行

編集：「非開削技術」編集委員会

発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18

リードシー門前仲町ビル3階

TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975

E-mail: office@jstt.jp

https://www.jstt.jp/

発行人：森田弘昭

印刷所：株式会社LSプランニング



● ご案内 ●

◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

○購読料(税込み)

1冊 1,650円(本体1,500円)〒400円

1ヵ年(4冊)6,600円(本体6,000円)〒1,600円

◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

◇技術記事

非開削に関連する技術、製品についての技術記事を募集しています。

投稿技術記事は委員会にて選考の上、掲載技術記事には本誌規定の原稿料をお支払いすると共に「非開削技術報告表彰」の候補としてノミネートされます。

◇情報のご提供について

非開削技術に関連する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2021 Printed in Japan / ISSN 2435-841X

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。